



# 上野ひでかず 後援会ニュース

第16号 2009年9月  
発行 兵庫県議会議員  
上野ひでかず 後援会  
〒679-2204 神崎郡福崎町西田原1253番地2F  
TEL/FAX 0790(22)6805  
E-mail ueno@kanzaki-gun.org  
ホームページ http://www.kanzaki-gun.org

後援会員の皆さんと、区長さん、各町議会議員さん、町長さん他に送らせていただいています。

暑い夏(?)が終わり実りの秋を迎えています。今年も異常気象、地球温暖化による影響とありますが8月1日の早朝には、神河町越知谷で全雨量266ミリ 2時間で110ミリの降雨、その夜には福崎町で1時間に68ミリの降雨があり、それぞれに被害が出ました。

また、8月9日には佐用町、宍粟市、朝来市で甚大な被害が発生いたしました。宍粟市、朝来市に隣接する神河町川上、上小田でも大きな被害が出ました。

会派議員団で、8月23日に現地調査を実施いたしました。その際に佐用町の庵途町長は、「温暖化と同時に山が非常に荒れている。平成16年災害の風倒木処理もそうだが、木材価格の低迷により間伐をしても山に放棄、あるいは間伐さえも未放置となっている。総合的な防災・治水対策が必要である」とおっしゃっていました。

さて、先の衆議院議員選挙で民主党政権が誕生いたしました。総合的な災害対策もそうですが、病める社会に対して国際的な環境の視点、経済構造的視点で取り組み、現在、未来も国民が安心して暮らせる社会・政治に取り組んでいただきたいものです。私も県議会議員の立場で、CO2削減、災害に強い森作り、県産木材の利用促進等々を取組んでいきたいと思っております。

## 上野ひでかず議会・政治活動収支報告

公費による政務調査活動費、政治団体としての後援会活動費は、それぞれ県議会議員、県選挙管理委員会に対して報告いたしていますが、議員個人の政治活動も含めて上野ひでかず事務所で扱った平成20年度の収支報告等をさせていただきます。

### 上野ひでかず事務所経費

支出(単位:円)

調査研究費	302,000	ガソリン代・通行料外、通勤は除く
研修費	320,000	
会議費	41,000	
資料購入費	197,000	新聞、書籍等
広報費	1,794,000	県政報告、印刷・郵送費外
事務所費	997,000	家賃、駐車場代、電気代外
事務費	1,192,000	OA機器、インターネット、電話代外
人件費	3,240,000	事務所長外1名
交際費	1,379,000	政党協力金、協会費、香料外
合計	9,462,000	

収入(単位:円)

個人政務調査費	3,487,000	30万円/月 113千円返還
会派政務調査費	1,350,000	20万円/月 会派からの委託分、残りは会派で管理
後援会費	574,000	延べ79人、本人分除く
上野個人	4,051,000	議員報酬から繰り入れ
合計	9,462,000	

### \*上野ひでかズの収支報告

(単位:円)

収入

議員報酬	14,862,975
------	------------

支出

所得税	1,580,190
市町県民税	736,000
社会保険料	2,245,620
国民健康保険税	509,000
国民年金保険料	172,920
事務所繰入金	4,051,000
計	9,294,730
差し引き	5,568,245

\*差し引き556万8,245円の中から次回選挙積立金、事務所管理以外の活動費、そして残りを生活費とさせていただきます。

なお、事務所経費ならびに政務調査費報告は、平成20年4月から21年3月までであり、後援会報告ならびに確定申告は、平成20年1月から12月までなので、若干数字的に端数が合わない部分があります。

## 上野ひでかず文教常任委員会 副委員長に就任！

文教常任委員会の副委員長に就任いたしました。今ほど教育が必要と感ずることはありません。凶悪犯罪が多発をしたり、年間3万人を超す自殺者が10年以上続いていること、子どもたちが大学を卒業しても就職できない、しても派遣業やフリーター、若者が将来に夢や希望を持ってない、結婚、出産をあきらめる社会、お年寄りが安心して老後を過ごせない社会、少子・高齢過疎、本格的な人口減少社会等々、病める社会を改善していくには人の力しかありません。人づくりが、社会づくり、国づくりです。



## 上野ひでかず 2期続けて副政調会長！

所属をする民主党・県民連合（上野を含め2名が無所属）は国政への転籍で2名減り20名となりました。上野ひでかずは、2期続けて副政調会長として幹事団（正副幹事長3名、正副政調会長3名、計6名）を努める事となりました。

## 一般質問・応援バスツアー募集！

これまで、平成19年10月に一般質問、平成20年6月に代表質問、同年10月に補正予算に対する会派代表質問、同年12月にいわゆる住基ネット活用による条例改正案に対する会派代表反対討論、平成21年5月臨時議会で国の緊急経済雇用対策に連動した補正予算に対する会派代表質問を行ってきました。

今回10月2日に、2回目の一般質問を下記のとおり行います。中央の政治体制が大きく変わる中での一般質問ですが、地域や県政全般にわたり重要な時期と考え、力一杯頑張りますので応援をよろしくお願ひします。

**日 時 10月2日（金曜日） 参加費 4千円（詳しくは後日）**

沢山の応援をよろしくお願ひします。事務所まで連絡ください。

質問骨子（案）（未確定、現在の問題意識を羅列しています。）

### 1. 選択と集中の県政について

- 1) 台風9号接近に伴う県西部・北部豪雨の教訓から、総合的な治水対策、地球温暖化、災害に強い森づくり、風倒木処理、間伐促進などの森林管理、小規模河川改修事業
- 2) 民主党政権樹立の中で、生活に密着した社会基盤づくりか、経済の先行投資の大型プロジェクトか

### 2. 内需拡大策について

- 1) 林業、農業、介護事業などをどのように産業として展開・拡大するのか
- 2) それらの施策を展開するに当たっての基礎自治体（市・町）と県の役割について

### 3. 雇用行政の立場から

- 1) 外郭団体について
- 2) 指定管理者制度について
- 3) 工契約条例（リビングウェッジ）について

### 4. 合併の評価と関西広域連合について

### 5. 多様な生物との共生（有害鳥獣？）について

## 後援会からのお願い

平成21年度の後援会費の募集をお願いします。1口千円（複数口大歓迎）で、後援活動をバックアップください。下記金融機関にお振込みください。また、3年目の今年は更に後援会の強化・充実を図っていく予定です。後援会員の皆さまのご意見やアイデアをお聞かせください。お待ちしております。

金融機関名 兵庫西農業協同組合寺前支店

□ 座 名 上野 英一 後援会

□ 座 番 号 0018932